

研究機関：広島大学

研究課題名	皮膚筋炎と多発性筋炎に関する疫学研究
研究責任者名	広島大学病院 リウマチ・膠原病科 教授 杉山 英二
研究期間	2018年11月19日(倫理委員会承認後)～2023年10月31日
対象者	2018年10月から2023年3月の間に、広島大学病院リウマチ・膠原病科で皮膚筋炎あるいは多発性筋炎と診断された患者さん。
意義・目的	皮膚筋炎や多発性筋炎では、近年、抗ARS抗体、抗MDA5抗体、抗TIF1 $\gamma$ 抗体、抗Mi-2抗体、などの自己抗体の測定が可能となり、検出される自己抗体によって臨床的な特徴が異なっていることが明らかとなってきています。しかし未だそれぞれの症状、治療方法の選択や予後についてまだまだ十分には明らかとなっていません。皮膚筋炎と多発性筋炎の自己抗体ごとの臨床的な特徴と適切な治療法を検討するため、本研究を計画しました。
方法	本研究は診療録(カルテ)情報を調査して行います。カルテから使用する情報は、年齢、性別、病名、合併症、併存症、既往歴、臨床症状、検査所見、治療内容、経過、転帰です。個人を特定可能な情報は解析には使用しません。本研究の為に、特別な検査をしたり治療方法を変更したりすることはありません。
共同研究機関	本学以外に共同研究機関はありません。
試料・情報の管理責任者	広島大学病院 リウマチ・膠原病科 講師 平田 信太郎
個人情報保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に情報・資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	広島大学病院 リウマチ・膠原病科 〒734-8551 広島市南区霞1-2-3 TEL:082-257-5539 広島大学病院リウマチ・膠原病科 教授 杉山英二 広島大学病院リウマチ・膠原病科 医科診療医 荒木慧